●油圧モータ　トラブルシューティング

※不具合現象が無くならない場合は弊社または、販売店にご相談下さい。

不具合現象	対象形式	推定原因	確認事項	処置・対策
【回転不良】 逆回転する	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	一次圧（入口圧）配管と二次圧（出口圧）配管が逆に接続された場合、作動油が正しい方向に流れず、油圧モータが正常に回転できなくなります	回転方向は正しいか 一次圧（入口圧）配管と二次圧（出口圧）配管を逆に接続されていないか	一次圧（入口圧）配管と二次圧（出口圧）配管を正しく接続して下さい
回転しない	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	油が供給されていない (電磁弁の作動不良や各種弁の不作動・誤作動で油が油圧モーターのラインに油の供給がされていない)	配管の取り付け状態の確認、油供給源が動作しているか(電磁弁の作動不良や各種弁の不作動、誤作動していないか)	配管の取り付け修正、油供給源が動作しているか確認して下さい(電磁弁や各種弁の調整、交換)
	ORBシリーズ (ORB-AB,ORB-SB, ORB-PB)	既定のブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が掛かっていない、不安定	既定のブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が掛かっているか各種測定機器で確認	ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）は有効差圧（背圧）を加味した設定以上のパイロット圧力で使用して下さい ※但しモータの入口最高圧力は規定値以下にして下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が低くブレーキが適切に開放されていない	ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）を各種測定機器で確認	
		油圧モータ旋回時にブレーキ開放圧力が下がっている	油圧モータ旋回時にブレーキ開放圧力が下がっていないか各種測定機器で確認 ※開放圧力は油圧モータ辞典を確認して下さい	
回転数が低い・高い	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	供給流量が適切でない	供給流量が適切であるか、各種測定機器で確認	供給流量が適切であるか確認して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		シャフトに異常な荷重が掛かって使用されている	シャフトに異常な荷重が掛かっていないか	シャフトに異常な荷重が掛からないよう設計、仕様の見直しをして下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		油圧モータ仕様の範囲外で使用されている	油圧モータ仕様の範囲内でご使用されているか	油圧モータの仕様範囲内でご使用して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		測定機器類が故障してる	測定機器類は正常に作動されているか	測定機器類の点検、交換をして下さい
回転ムラ	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	供給流量を満たしていない	供給流量が適切であるか	供給流量が適切であるか確認して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		シャフトに異常な荷重が掛かって使用されている	シャフトに異常な荷重が掛かっていないか	シャフトに異常な荷重が掛からないよう設計、仕様の見直しをして下さい
		油圧モータ仕様の範囲外で使用されている	油圧モータの仕様の範囲内で使用されているか	油圧モータの仕様の範囲内で使用して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		作動油劣化により粘度が変化し回転不良を起こしている	ユニットタンク内の作動油劣化や汚れがないか、定期的に交換されているか	ユニットタンク内の清掃・作動油の交換をして下さい
		作動油に異物が入り込んでいる		
		作動油が合っていない	使用している作動油が適合しているか	使用する作動油の見直しをして下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		装置内のフィルターの詰まりにより油の供給量が不足し、油圧モータが正常に回転しなくなります	装置内のフィルターの汚れが無いか、正常に油を供給しているのか	装置内のフィルタの汚れ除去または交換をして下さい
		配管の閉塞やホースの潰れにより油の流れが阻害され、それにより油圧モータの回転数が低下して	配管の閉塞やホースに潰れがないか	配管・ホースの汚れ(異物)の除去または交換をして下さい
		測定機器類が故障してる	測定機器類は正常に作動されているか	測定機器類の点検して下さい

不具合現象	対象形式	推定原因	確認事項	処置・対策
【漏れ】 発生箇所：フランジ取付面	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	油圧モータ以外の油漏れがある	外部から油の飛散が無いか	油の拭き取り、再運転確認をして下さい
発生箇所：配管部	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	油圧モータ以外の油漏れがある	外部から油の飛散が無いか	油の拭き取り、再運転確認をして下さい
		不適切な配管接続、配管接続部の緩み	配管接続部のOリング・シールテープは適切に使用されているか、配管に緩みが無いか	配管の再締め付け・交換、再運転確認をして下さい
発生箇所：油圧モータ シャフト・シール部	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	シャフトに不適切なラジアル荷重が掛かっている	シャフトに異常なラジアル荷重が掛かっていないか	シャフトに異常なラジアル荷重が掛からないよう仕様、設計の見直しをして下さい
		サージ圧力が掛かった	急激な方向切換えや遮断することが無かったか、配管類は適切であるか	急激な方向切換えや遮断をしない、配管類の見直しをして下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータまたは、NOP実用辞典シリーズ 油圧モータ辞典を参照して下さい
		背圧が高い状態で使用しておりシール性が低下している	背圧が油圧モータ仕様の許容範囲内で使用されているか	油圧モータ仕様の許容範囲に書かれている許容背圧以下で使用して下さい ※但し1.8MPa以上の場合はドレン配管を使用して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータまたは、NOP実用辞典シリーズ 油圧モータ辞典を参照して下さい
			測定機器類は正常に作動されているか	測定機器類の校正および交換をして下さい
発生箇所：油圧モータ シャフト・シール部以外	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	油圧モータ以外の油漏れがある	外部からの油の飛散が無いか	油の拭き取り、再運転確認をして下さい

不具合現象	対象形式	推定原因	確認事項	処置・対策
【異音】	ORBシリーズ (ORB-M,ORB-S, ORB-G,ORB-SH, ORB-A,ORB-AH,ORB-P)	ユニットタンク内の油量が不足し液面低下により、油圧モータが空気を噛み込みキャビテーション音などが発生している 適切な配管接続がされていない（急速な圧力変化や流速変化が起きるような配管接続となってい	ユニットタンク内の油量は十分であるか 適切な配管接続がされているか（急速な圧力変化や流速変化が起きるような配管接続となっていないか）	作動油の追加、適切な配管接続に変更し再運転確認をして下さい（急速な圧力変化や流速変化が起きないようにして下さい）
		振動によりボルトの緩みが発生している	取り付け面のボルトに緩みが無いか	ボルトの再締め付け・交換、再運転確認をして下さい
		油圧モータの仕様の範囲外で使用されている	油圧モータの仕様の範囲内で使用されているか	油圧モータの仕様の範囲内で使用して下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータまたは、NOP実用辞典シリーズ 油圧モータ辞典を参照して下さい
		製品特性、左右回転による音質の違いのため問題は有りません		※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータまたは、NOP実用辞典シリーズ 油圧モータ辞典を参照して下さい
	ORBシリーズ (ORB-AB,ORB-SB, ORB-PB)	既定のブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が保持されていない	既定のブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が保持されているか圧力計等で確認	ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）は有効差圧（背圧）を加味した設定以上のパイロット圧力で使用して下さい ※但しモータの入口最高圧力は規定値以下にして下さい ※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータ油圧モータ辞典を参照して下さい
		ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）が低くブレーキが適切に開放されていない	ブレーキ開放圧力（パイロット圧力）を確認	
		油圧モータ旋回時にブレーキ開放圧力が下がっている	油圧モータ旋回時にブレーキ開放圧力が下がっていないか ※開放圧力は油圧モータ辞典を確認して下さい	
		製品特性、左右回転による音質の違いのため問題は有りません		※弊社ホームページ⇒製品情報⇒オーブマーク®モータまたは、NOP実用辞典シリーズ 油圧モータ辞典を参照して下さい